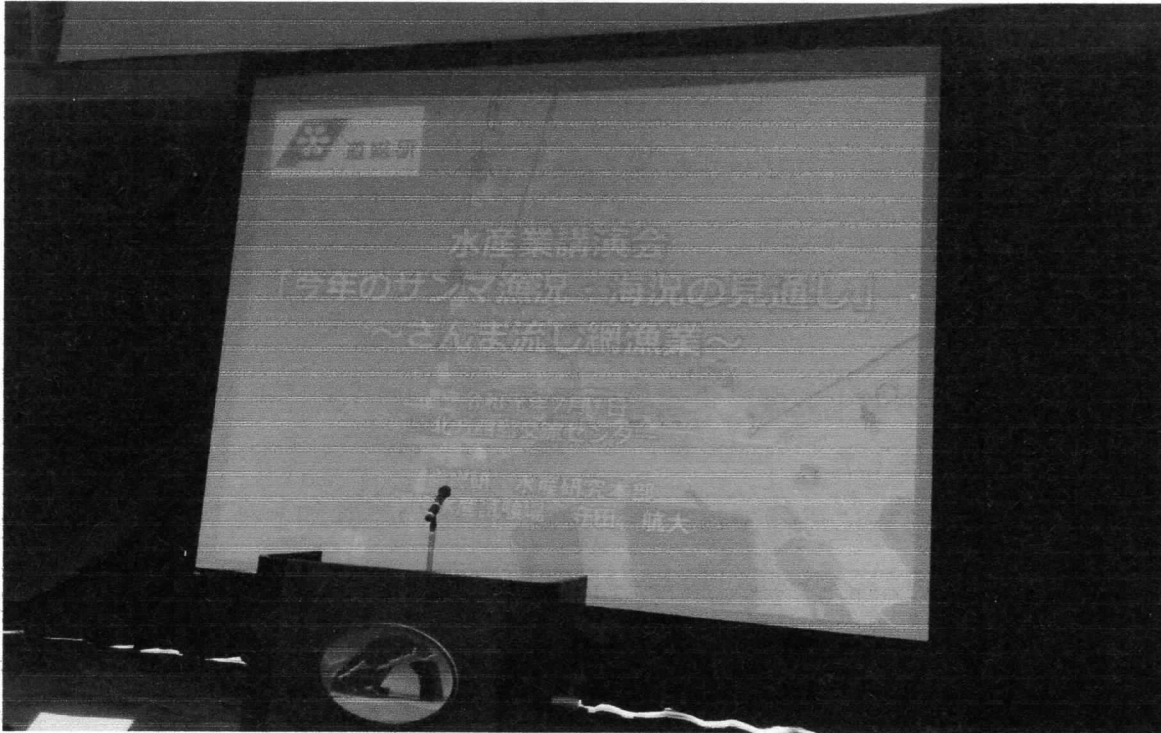


# どうなる？今年のサンマ…

7月1日（月）、根室水産協会と根室市との共催で、「サンマ流し網漁業」に関する水産業講演会が行われました。



「今年のサンマ魚況・海況の見通し」〜サンマ流し網漁業〜と題し、地方

ほどではないけれども、やはり多いとのことである。

「漁師の声を水産政策に」日本共産党は、資源を守り漁業・水産業を持続的に発展させる、以下の政策を

独立行政法人 北海道立総合研究機構水産研究本部

根室の漁業は、長い間、春から夏にかけての

発表しています。

査研究部 管理増殖グループ 研究職員 守田

冬の間、沖合漁業の

●資源管理は漁民の参加と納得のもとに行うようにする

航大氏が講師をつとめました。

ルが確立していましたが、しかし、サケマスの不漁

●豊漁時の調整保管、減収時の所得補償などで魚価と経営の安定をはかる

陸沖から道東沖に北上してくるサンマをねらう漁

に加え、ロシア200カ

●セーフネット制度の充実、軽油減免の恒久化などで経費を抑える

禁される予定です。主力の棒受け網漁に先立って

れでも数年前まではサンマが豊漁で、まさにサンマで市中経済が支え

●若者の就業支援制度を国の制度として充実させる

行われます。

られていた状態でした。

●辺野古の米軍基地建设をはじめ漁場、海岸、湾をこわす開発を規制する

行った試験調査によると、不漁だった昨年で1

最近ではそのサンマも

●地域の条件にあった水産加工、流通を一体で振興する

12尾獲れたのに対し、今年はずか1尾しか獲

不漁が続いています。サンマ棒受け網漁の豊漁

●国際機関との協調を図り、経済主権を守る水産外交をすすめる

れず、守田氏は、「サンマ来遊は今年も少ない」と

を願うものです。

一方、沿岸漁業はどうでしょう。根室市も、「獲る漁業から育てる

の見通しを示しました。

また、海況については、

「根室市沿岸漁業振興計画」「根室市沿岸漁業

サンマ魚場が形成される

資源活用ビジョン」を

策定しています。ただ、

13度前後の水温帯の広がりから、守田氏は「初期

現状は、コンブ漁は6月

から始まりましたが、水温の関係なのか、成育は

だろう」と予測しました。

参考までに、マイワシ

は道東沖に多く分布しており、サバは、マイワシ

は道東沖に多く分布して

は道東沖に多く分布して

は道東沖に多く分布して

